

## 愛西市巡回バス運行検討委員会 会議録（概要）

会 議 名	平成 30 年度 第 4 回 愛西市巡回バス運行検討委員会
開 催 日 時	平成 31 年 3 月 8 日（金）午後 3 時 00 分から午後 4 時 45 分まで
開 催 場 所	愛西市役所北館 2 階 会議室 2-1、2-2
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	橋本 清吉、中野 義光、伊藤 本章、石河 和子
協 議 事 項 等	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 立田ルートについて</li> <li>2. 八開ルートについて</li> <li>3. その他</li> </ol>
公開／非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍 聴 人 の 数	0 人
会 議 資 料	次第 立田ルート改正案 八開ルート改正案
審 議 経 過	別紙のとおり

愛西市巡回バス運行検討委員会委員

役 職	氏 名	区 分	備 考
委 員 長	伊豆原 浩二	知識経験を有する者	大学教授
副委員長	伊藤 正憲	地域の実情に精通した者	佐屋地区
委 員	水野 壽里	知識経験を有する者	佐屋地区
〃	横井 正男	公募委員	佐屋地区
〃	水谷 怜	地域の実情に精通した者	立田地区
〃	伊藤 典之	高齢者	立田地区
〃	渡邊 千鶴子	知識経験を有する者	立田地区
〃	永井 初子	公募委員	立田地区
〃	岡本 千代子	女性	八開地区
〃	服部 愛子	知識経験を有する者	八開地区
〃	福田 道雄	公募委員	八開地区
〃	鬼頭 昭子	公募委員	八開地区
〃	梨本 嵩巳	知識経験を有する者	佐織地区

事務局

氏 名	氏 名
鷺 尾 和 彦	青 木 万 亀 雄
丹 羽 弘 秋	伊 藤 靖 幸

## 審議経過

発言者	内容（概要）
事務局	<p>本日は、公私ともに何かとお忙しいところ、お出掛け頂きありがとうございます。</p> <p>ただ今から、平成30年度 第4回 愛西市巡回バス運行検討委員会を始めさせていただきます。</p> <p>それでは、委員長からご挨拶をいただきたいと思ひます。よろしくお願ひします。</p>
委員長	<p>本日はみなさんからいただいたご意見を踏まえて、資料にありますように立田ルートと八開ルートについて（案）を作成しました。これをベースに検討をしていきますので忌憚のないご意見をお願ひします。</p>
委員長	<p>それでは、附議事項に入ります。「立田ルートについて」を事務局から説明をお願ひします。</p> <p><b>1. 立田ルートについて</b></p>
事務局	<p>（立田ルートの改正案（バス停を増設して8の字型に回るルート）について概要を説明）</p>
委員長	<p>ただいま事務局から説明がありましたが、何かご意見等がありましたらお願ひします。</p>
委員	<p>前回の意見を反映してもらっているので良いと思ひます。要望のあった山路町、宮地町、四会町に追加して葛木町のバス停も増設されたので、八開ルートの乗り継ぎの時間が心配されるが、立田ルートは増設されても遅れる可能性は低いと思ひます。ただ、山路町のバス停に位置については、要望に合う場所かどうか確認する必要があると思ひます。</p>
委員	<p>今の示されている位置だと山路町の人口も多くないので、ナビタウン団地の南側あたりに増設してもらえると良いと思ひます。</p>
事務局	<p>今、示してあります新しいバス停の位置につきましては、あくまで目安で書いてあるものですので、ルート上でバス停の設置が可能なところについては調整させていただきます。今回はまずはルートを確定し、八開ルートの乗り継ぎが可能かどうか確認した上で次回の検討をお願ひしたいと思ひます。</p>
委員	<p>ルートの関係上、今回から図書館は外したということでもいいのですか。</p>
事務局	<p>説明不足で申し訳ありません。立田地区の方にも確認したところ、利用も</p>

	<p>少ないですし、市役所から歩いていけるということもありまして外しております。</p>
委員長	<p>以前にはヨシヅヤに2回行ってほしいような要望もありましたけれども、今回の（案）ですと1度しか行かなくなることになりましたが、それについては良いですか。</p>
事務局	<p>事務局でも検討はしましたが、もし、ヨシヅヤに2回行くとするとダイヤが厳しくなると思われます。1便で市役所に2回停留するので、そこで他のルートに乗り換えて行くことが出来るため、このようにさせていただきました。</p>
委員	<p>右回りで左回りでも既存の市役所と立田北部コミュニティの距離はほとんど変わらないので所要時間が一緒になるはずだが、接続時間を中心に考えれば全体の運行時間は長くなるかもしれないが、なんとかダイヤは設定できると思います。</p>
事務局	<p>事務局としましても、そこを一番気にしており、立田と八開ルートについて今回ご了承いただければ、運行业者と一緒に調査し、乗り継ぎが可能かどうかを確認して次回の検討委員会に諮りたいと考えています。</p>
委員長	<p>バス停の位置についてはどうしますか。</p>
事務局	<p>運転手にも確認し、交通安全上のことも考慮して調整させていただきます。</p>
委員長	<p>それでは次に、「八開ルートについて」に移ります。事務局から説明をお願いします。</p>
	<p><b>2. 八開ルートについて</b></p>
事務局	<p>（前回の意見を基にバス停を追加し、新たに作成した八開ルートについて説明）</p>
委員長	<p>ただいま事務局から説明がありましたが、何かご意見・お気づきの点がありましたらお願いします。</p>
委員	<p>新設のバス停で71番と72番の間の場所ですが、この図面では立石町のあたりなっていますが、安全のことを配慮して下大牧町にある出荷場の前が良いのではないかと思います。</p>

事務局	確認して問題なければ、そのようにさせていただきます。
委員	小判山と鶉多須の間のルートについては、道が細いので注意して安全に運行していただきたいと思います。
委員	八開地区の中央を通るルートが無いけれども大丈夫なのか。
委員	付近では佐織北ルートが通っているので、それを利用するという方法もあります。
委員	八開ルートがこれで満足するというわけではありませんが、今回のルート改正では限られた条件の中でということでしたので、その中で出来る方法を検討した結果このようなかたちになりましたが、その次の改正のときには愛西市全体を見直した、しっかりとしたネットワークづくりを期待しています。
委員	<p>今、走っているバスのルートは前回の見直しの際に利用の少ないバス停を大幅に減らした経緯があり、ここでまたたくさんバス停を増やしていくと同じようなことになりかねないので、根底から見直した愛西市全体を巡回する路線の引き方を考えていかないと利便性は向上していかないとと思います。</p> <p>そのようなことは、コンサルを使って地域交通ビジョンを作って進めていかないと、なかなか出来ないと思うので事務局側でも検討してほしい。</p>
委員長	今いただいたようなご意見については、近隣市町村との関係も含めて、どこかで整理していくべきだと思います。
委員	確認ですが、八開ルートと立田ルートは63番の立田北部コミュニティで相互に乗り継ぎ出来ることに変更はないということでしょうか。
事務局	そのとおりです。ただし、今回の（案）で確認してみて、乗り継ぎが難しいような場合には、再度バス停の調整をお願いするようなこともあると思います。
委員長	<p>それでは他に意見等なければ、乗り継ぎが可能であるかということを含めて、ルートとしてはこのようなかたちで検討してということをお願いします。</p> <p>それでは、「その他」に移ります。なにかご意見があればお願いします。</p>
委員	<p><b>3. その他</b></p> <p>（委員から自動運転やデマンド運行などに関する資料が配布される。）</p> <p>次回の改正に向けて委員の中で勉強会や研修会みたいなものが出来ると思います。</p>

委員長	<p>また、これまでヨシヅヤ佐屋店にバス停付近へのベンチを要望し、設置していただいた。</p> <p>バス停のベンチの関係は、他の地域では地元の利用者が集まってベンチを作成して、各バス停に設置する活動をしているところもありますので、そういったこともみなさんで考えていければいいと思います。</p> <p>自動運転については尾張旭と長久手の大学にバスターミナルがあつて、駅から大学までの5キロくらいを名鉄バスが試験運行を行います。来年には東京オリンピックもありますので、そのときには選手村から会場までの移動は自動運転が実施されると思います。</p>
委員	<p>今年の5月に10連休の長期の休みがあるが、巡回バスは運行するのですか。バスを利用して買い物に出かけているような人に影響が出るのではないですか。</p>
委員	<p>すぐには出来ないと思いますが、利用を促進する意味でも巡回バスの日というのを設定して、日曜日であっても月に1回でも運行するようなこともこの検討委員会で考えていけたらいいと思います。</p>
事務局	<p>現在、議会の中でも10連休の対応について、巡回バスにつきましては日曜日と祝祭日は運休となっておりますので、今回の場合ですと4月27日の土曜日は運行し、その後の9日間は運休するという答弁がされております。また、利用者の多い福祉施設も休館となるため、今のところは9日間運休としておりますが、委員のみなさんのご意見もお聞きして、すでに来年度に向けての契約も進めている状況の中ではありますが、今回どのような対応をするのか、今後の課題とするのかを含めてご意見をいただければと思っております。</p>
委員長	<p>ただいま事務局から話がありましたが、みなさんいかがですか。</p>
委員	<p>わたしは福祉施設が休みであっても住民の足ということを考えて、買い物や駅までの移動手段として利用している人もいるので9日間も休みにするというのは心配です。</p>
委員	<p>来年だけの話なので、今後の課題ではなく今回の対応を考えるべきである。予算について今回は特殊なことなので、補正を組む等いろいろな方法を検討していただき、本来であれば運行する予定であった日を運行するようにしてほしいと思います。難しいとは思いますが、柔軟な対応を検討委員会として市に求めていきたいと考えますので、他の委員の意見もお伺いしたいです。</p>
委員	<p>この連休は市役所も休みになるのですか。</p>

事務局	<p>5月1日は婚姻届が多数提出されることが予想されるため、特別に窓口を設けて住民に関わる証明書の発行や婚姻届の対応を行う予定ですが、それ以外の業務については行いません。ですので、現在も市民課として行っている休日の窓口と同じような対応になろうかと思えます。</p>
委員	<p>インフラに関することは休みにならないはずですが、市役所も婚姻届を特別な対応するところもあると聞いていますが、だからと言って巡回バスがそこまでの利用があるかというところでもないような気がします。祝意を表しましょうということが休みの目的だと思いますので、滅多にない日本のお祝い事をみんなでお祝いするというところでも良いのではないかと思います。</p>
委員	<p>10連休が与える影響が大きいということで、国のほうでも特別に開ける保育園には補助金を出すような動きもあると聞いています。そんな中で巡回バスの問題がそこまで大きいと言われるとそれは違うかもしれませんが、買い物に利用している人に利用頻度を聞くなどして、巡回バスが利用できなくなると生活が成り立たないような人には代替え手段を考えないといけないと思います。</p>
委員	<p>買い物ができないという人については、10日間休みがあれば家族の人も休みで送ってもらえたりするので、そういう人はほとんどいないと思います。そのためにわざわざ巡回バスを運行するというのはおかしいと思います。</p>
委員	<p>車に乗れない一人暮らしの高齢者とかもいると思いますが。</p>
委員	<p>そういう人がどれだけいて、はたして巡回バスを利用するのか。利用者もほとんどいないと思いますので、その一部の人だけのために巡回バスを運行するのは無駄ではないかと思います。</p>
委員	<p>巡回バス自体の利用者がそこまで多くないと思うので、10日間休んでも問題ないのではないかと思います。</p>
委員	<p>いろいろなことを考えるときりがないと思うので、休みであれば巡回バスも休みでもいいのではないかと思います。</p>
委員	<p>今年に限っては特別に10連休ということになりますので、個人的には従来であれば運行するはずである日は運行してほしいと思います。</p>
委員	<p>今年は特別に10連休ということで、本来であれば巡回バスも9日間は運休となりますが、問題は先ほども話に出ていた一人暮らしの高齢者などの買い物難民の人に対してどうするかということだと思います。従来の運行期間</p>

<p>委員長</p>	<p>である3日間をすれば対応は可能かと思いますが、市として検討していないのであればそのままでしょうし、検討委員会の要望として出すのも一つの方法だと思います。</p> <p>みなさんのご意見が分かれておりますので、統一した意見というのは難しいですから、出来るだけの要望とこのような意見もありましたということ添えて市へ報告するという事にしようと思います。</p> <p>委員会のスタンスとしては、巡回バスは生活するための必要なものとして取り扱うという考えで進んでいると思います。有料で運行しているところは受益者で負担すべきという考えですが、愛西市が巡回バスを無料で運行するのは市民の誰もが利用することができるものであるからという考えであると思います。今、バスの仕組みというはデマンドという必要なときに電話して来てもらうというようなものに動いてきている。</p> <p>私たちはこの委員会の中で、愛西市の巡回バスが住民にとって必要不可欠なものであるというならば、祝祭日の運行についてどのようにすべきか、ということはこれから議論していかなくてははいけないし、利用者は少ないかもしれないけれども、可能であれば本数を減らすなどしてイベント対応的な運行をするという方法もあると思います。また、予算的な問題もあると思いますので、運行事業者とも相談して何らかかたちで足を確保するという事をしてもらえると良いと思います。</p> <p>ですから、委員会の意見としては、先ほどの話にもあったように余計な費用を使わなくてもいいという意見があったことも付けて、出来る範囲で運行を検討してほしいということを要望しようかと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>福原地区のことですが、渋滞が多く運行に支障が出るということで巡回バスの運行は難しいと思いますが、住民の足の確保をいろいろな方向で検討していくということで、今すぐではなくても良いのでスクールバスを利用することも検討することはできないか。</p>
<p>委員</p>	<p>スクールバスに一般客が乗車するというのは問題ないのですか。</p>
<p>委員長</p>	<p>文部科学省の認可を受けたスクールバスをコミュニティバスに活用するのは問題ありませんし、一般のバスに子どもを乗せるという方法を取っているところもあります。</p> <p>小中学校の登下校の問題はいろいろありまして、統合するときの条件としてスクールバスを運行してほしいという保護者の要望に応えることをよくやられています。ただ、スクールバスに限定してしまうと他に転用できませんけれども、文部科学省に申請をしてスクールバスとして使用しない時間帯に転用することの許可を受ければコミュニティバスとして使用することは可能です。</p> <p>先ほどの話で交通空白地をどうするかということになりますが、利用が少</p>

	<p>ないけれどもサービスをしているようなところで、タクシーなど使ってバス停まで送迎するデマンド方式で運用している自治体がいくつかあります。</p> <p>福原地区の需要がどれだけあるかわかりませんが、そういう仕組みを導入していくなどすれば交通空白地を解消することは可能だと思います。</p> <p>また、その他の自治体ではバスを第1便だけ学生専用で運用しているところもありますので、コミュニティバスとして運用しておいて1便だけはスクールバスとして帰りは何便か運行するというのもやれないことはない。</p> <p>スクールバスとして車両を購入すると文部科学省から補助金も出しますので、それ以外にも運用しようとする、文部科学省からの許可が必要になるということです。</p>
委員長	他に何かご意見等なければ、事務局から何かありますか。
事務局	2月中旬に津島市長から津島市民病院へ愛西市巡回バスの乗り入れについて申し入れがありましたので、次回の検討委員会で愛西市としてどのような対応が可能かを（案）として提出しますので、みなさんでご検討いただきたいと思っております。
委員長	ただいま次回の検討委員会について事務局から話がありましたので、みなさんも何かいい案がありましたらよろしくお願いします。
委員	以前、津島市民病院へ行く方法として海南病院ルートを使った市役所と佐織庁舎、海南病院、津島市民病院を結ぶ（案）を提出したことがありますので、一つの（案）として考えていただければよいです。
委員長	津島市民病院専用の便を増設するというのは、費用もかかりますので難しいと思います。今、委員から提案があったやり方だと費用はかかりませんが、海南病院への便が大幅に減ることになりますので、方法によってメリットとデメリットがあると思いますので、これまでの話も含めて何かご提案がありましたら事務局のほうまでお願いします。
委員長	他にご意見もないようなので、これをもちまして検討委員会を終了させていただきます。